

同志社大学

2011年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2012年02月07日提出

所 属	職 名	氏 名
経済	教授	西村 理
研 究 題 目	社会的共通資本としての文化：ポスト工業社会における企業文化	
研 究 成 果 の 概 要	<p>(1) 「『新しい国づくり』に向けて」（生産性新聞、5月15日） イースタリンのパラドックス（国民一人当たりのGDPが増加してもその国の人々の生活満足度や幸福度は上昇しない）を解消するために、生産資源の配分を従来の分野から倫理・道徳や自然・文化環境の分野へ移し変える社会の仕組みを提言した。さらに、女性労働者の雇用促進の重要性も付言した。</p> <p>(2) 2011年10月27日に中国・蘇州大学商学院で開催された『2011 海峡兩岸暨東亜地区財経與商学研討会』で研究発表した。研究テーマは日本における「ワーク・ライフ・バランス」の実状について報告した。</p>	